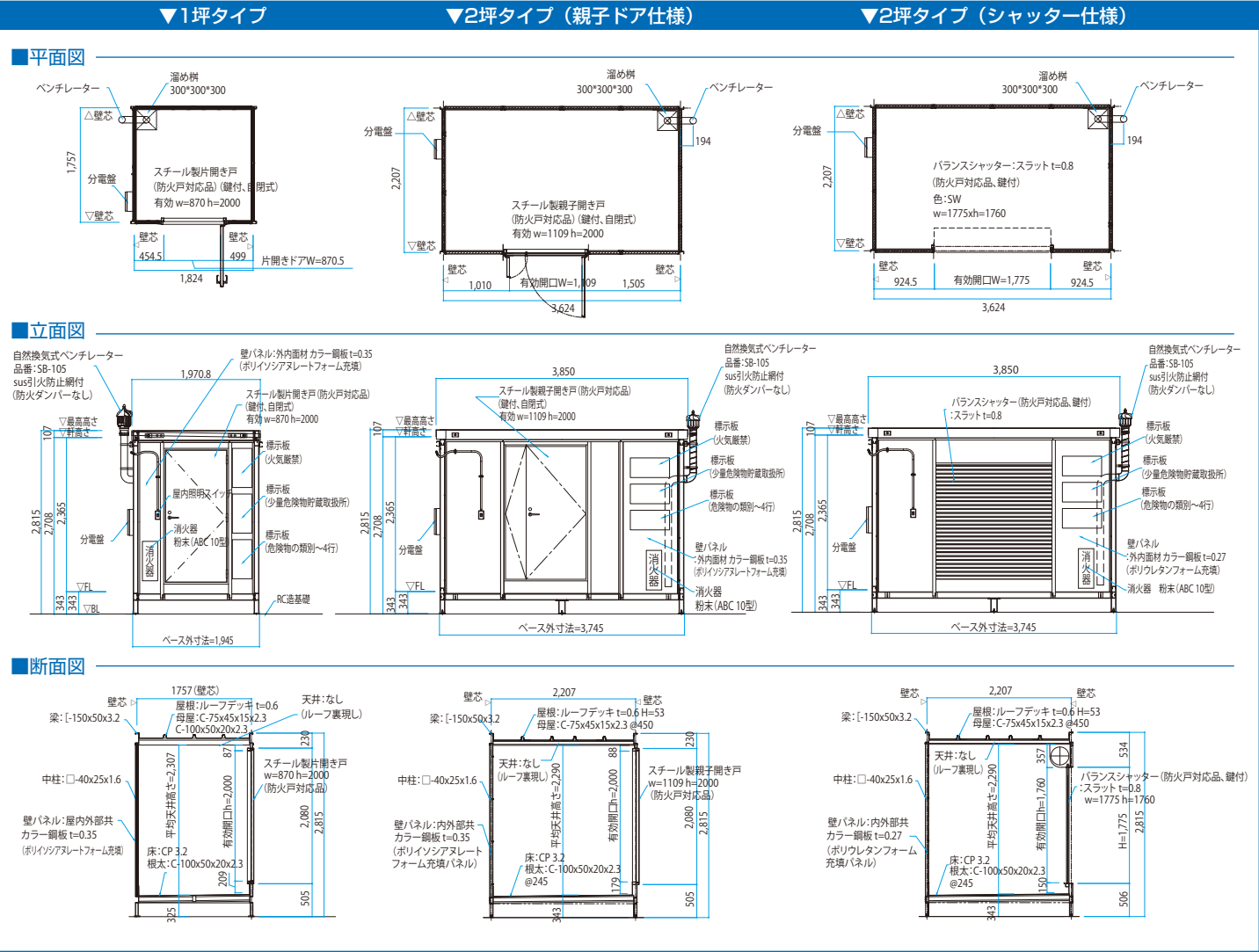


ユニット型少量危険物保管庫(1坪タイプ)



■ユニット型少量危険物保管庫 標準仕様

	ユニット型少量危険物保管庫		
	1坪タイプ	2坪タイプ (親子ドア仕様)	2坪タイプ (シャッター仕様)
フレーム	鋼製フレーム		
屋根	ガルバリウム鋼板：t=0.6 不燃認定 NM-8697		
壁	カラー鋼板：t=0.35 (ポリウレタンフォーム充填) 不燃認定 NM-2849		カラー鋼板：t=0.27 (ポリウレタンフォーム充填)
天井	鉄骨下地現し		
床	鋼鋼板：t=3.2 (防油堤最大容量：1坪タイプ437ℓ, 2坪タイプ988ℓ) 根太：C-100×50×20×2.3 @245 鋼製溜め升：300×300×300		
床耐荷重	650kg/m ²		
建具	スチール製片開き戸 (w870×h2000) 特定防火設備、ドアクローザー、シンダー錠	スチール製親子ドア (w1109×h2000) 特定防火設備、ドアクローザー、シンダー錠	軽量バランスシャッター 防火設備
電気設備	防爆形LED照明 (Hf32w蛍光灯1灯相当) 防雨型照明スイッチ、分電盤		
換気設備	ベンチレーター：自然換気式 (SUS引火防止網付) スパイラルダクト：φ100 (SUS t=0.5) 給気ガリ付		

※本仕様は改良・改善の為予告無く変更することがあります。

株式会社システムハウスR&C

〒108-0073東京都港区三田3-11-24(国際興業三田第二ビル7F)
TEL 03(4554)3170 FAX 03(4554)3171
ホームページアドレス <https://www.sh-rc.co.jp>



●取扱店

- 本社

●開発営業支店

●北海道営業所

●六ヶ所営業所

●大間営業所

●東北支店

●福島事務所

●東京支店
- 03-4554-3170

03-4554-3173

0123-33-3161

0175-71-0081

0175-37-2345

022-254-3191

024-937-1780

03-4554-3172
- 千葉営業所

●横浜支店

●中部支店

●柏崎営業所

●北陸営業所

●若狹営業所

●大阪支店

●京滋出張所
- 0436-74-1050

045-201-1628

052-269-1300

0257-22-1510

076-252-7280

0770-64-5808

06-6265-5577

0771-26-3153
- 枚方出張所

●岡山営業所

●広島営業所

●香川営業所

●九州支店

●佐賀営業所

●鹿児島営業所
- 072-848-3377

086-296-0900

082-535-1053

0877-46-5258

092-261-5255

0952-74-9310

099-255-5761



空間に、成長を。

SPACE VALUE GROUP



設置が簡単・スピーディ! 危険物をしっかりガード
照明、標示板、消火器まで必要な設備は全てオールインワン!

ユニット型少量危険物保管庫

ガソリン、軽油、潤滑油、シンナー、トルエン、重油、動植物油類など
引火性液体を保管するための少量危険物保管庫です。

システムハウスR&C

ユニット型少量危険物保管庫



2坪タイプ
(親子ドア仕様)



2坪タイプ
(シャッター仕様)



1坪タイプ

■少量危険物保管庫とは

指定数量	構造	有資格者	申請
1/5以上1倍未満	不燃	不要	所轄消防署への届け出のみ

※危険物：消防法で定められた物品

注)消防法に基づく少量危険物保管庫として使用する場合には
所轄消防署との事前協議が必要となります。

- ① 完成品での納品となるので設置が簡単・スピーディ
- ② 移設が可能
- ③ ISO9001 取得工場生産するため
安定した品質&リーズナブルな価格
- ④ 天井高が高く圧迫感がありません
- ⑤ 標示板、消火器など必要な設備は全て標準装備

■保管可能品目例

	分類	性質	特性	指定数量	品目例
第4類 引火性液体	第1石油類	非水溶性液体	引火点が21℃未満のもの	200L	ガソリン、ギ酸エチル、シクロヘキサン、酢酸エチル、ベンゼン
		水溶性液体		400L	アセトン、アセトニトリル、(t)ブタノール、ピリジン、ジエチルアミン
	アルコール類	—	炭素数が1〜3個の飽和1価のもの	400L	メチルアルコール、エチルアルコール、イソプロピルアルコール
		—			
	第2石油類	非水溶性液体	引火点が21℃以上70℃未満のもの	1,000L	灯油、軽油、キシレン、酢酸イソアミル、スチレンモノマー、無水酢酸
		水溶性液体		2,000L	アクリル酸、ブチルグリコール、酢酸
	第3石油類	非水溶性液体	引火点が70℃以上200℃未満のもの	2,000L	クレオソート油、重油、アニリン、ニトロベンゼン
		水溶性液体		4,000L	エチレングリコール、グリセリン、メタクリル酸、ジエチレングリコール
	第4石油類	—	引火点が200℃以上のもの	6,000L	ギヤオイル、シリンドー油、潤滑油
		—	引火点が250℃未満のもの	10,000L	ヤシ油、オリーブ油
	動植物油類	—			



空間に、成長を。
SPACE VALUE GROUP

■標準装備



自然換気式ベンチレーター



給気ガラリ



消火器



標示板



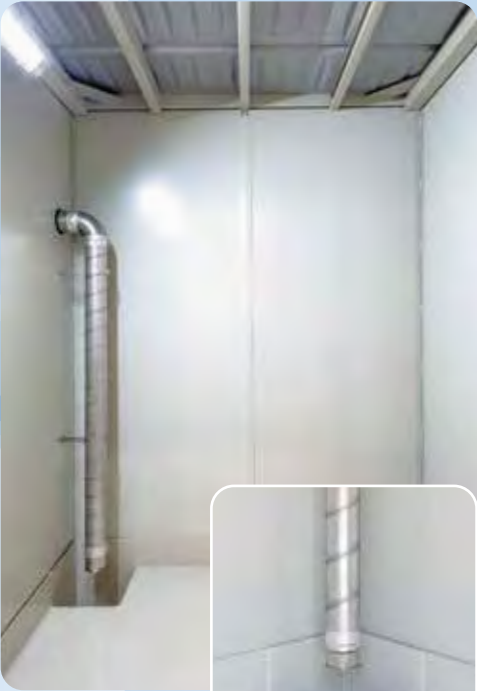
分電盤



防雨型照明スイッチ



標示板(1坪タイプ)



溜め升・防油堤(室内)



防爆形LED照明(写真は1坪タイプ)



ドアクローザー

■オプション



ステップ(W=1700)



機械式ベンチレーター

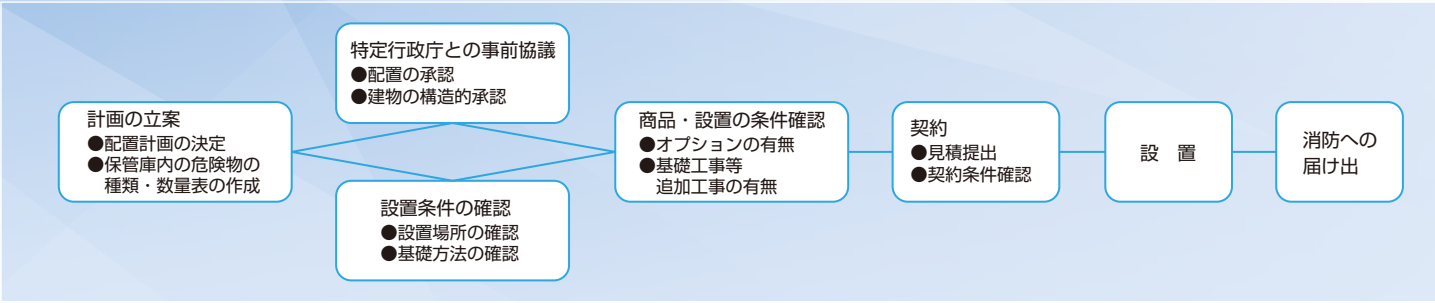


収納棚(2坪タイプ専用)

その他：防火ダンパー付ベンチレーター(自然換気・機械式)
防火ダンパー付給気ガラリ
積雪仕様(積雪1.5mまで対応可能) *2坪タイプのみ対応可能。
標準品は積雪40cmまで。

※装備品・建具の位置変更はオプションとしての取扱いとなります。(2坪タイプのみ対応可能)
※その他、消防の指導に基づく特注仕様の対応についてはご相談ください。

■ユニット型少量危険物保管庫：設置までのフローチャート



少量危険物保管庫 消防協議の手引き

少量危険物保管庫として設置するには消防署の許可が必要です。保管品目、数量、設置場所等により認められない場合がありますので、事前に当該消防署と協議しておきましょう。

事前協議の流れ

① 消防届を提出する当該消防署を確認しましょう。

分からない場合は消防本部に、少量危険物保管庫を設置する旨及び設置予定地の住所を伝えると教えてくれます。

② 保管予定である内容物のリストを作成しましょう。

■倍数の求め方

貯蔵取扱量 ÷ 指定数量 = 倍数

1.0 ≤ 合計の倍数 < 10 → 危険物保管庫に保管 ※少量危険物保管庫では保管できません。

0.2 ≤ 合計の倍数 < 1.0 → 少量危険物保管庫

保管する危険物の種類		貯蔵取扱量		倍数
<input type="text"/>	を	<input type="text"/>	ℓ	<input type="text"/> 倍
<input type="text"/>	を	<input type="text"/>	ℓ	<input type="text"/> 倍
<input type="text"/>	を	<input type="text"/>	ℓ	<input type="text"/> 倍
<input type="text"/>	を	<input type="text"/>	ℓ	<input type="text"/> 倍
<input type="text"/>	を	<input type="text"/>	ℓ	<input type="text"/> 倍
指定数量の合計				<input type="text"/> 倍

③ 設置予定場所の配置図を用意しましょう。

設置場所を記入した配置図を用意します。特に既存建物(用途・構造も記入)、境界線からの位置を明確にしないと消防署からの指導が不明となります。
 ※配置図の作成は弊社でお手伝いいたします。

④ 消防署へ事前に相談に行きます。

下記の協議に必要なものを用意し、①で確認した消防署へ事前協議に行きましょう。

- ① 当社「少量危険物保管庫」のパンフレット
- ② ②を記入していただいたこの用紙(保管内容物リスト)
- ③ ③でご用意いただいた配置図
- ④ 協議の際、以下の2点が必要かを消防署にご確認ください。
 ①強制換気のベンチレーター ②防火ダンパー

⑤ 指導

- ① 少量危険物保管庫 → 当社への発注。納期をご確認ください。
- ② 危険物保管庫 → 設計事務所、工務店へご相談ください。

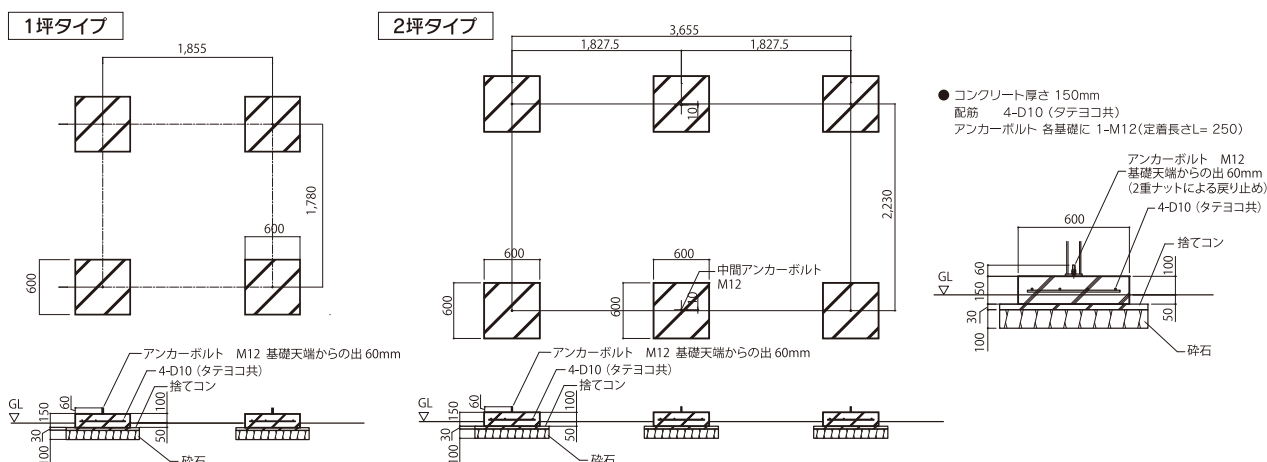
⑥ 建築物として建築確認申請が必要な場合があります。(詳細は裏面をご確認ください)

設置の際の注意点

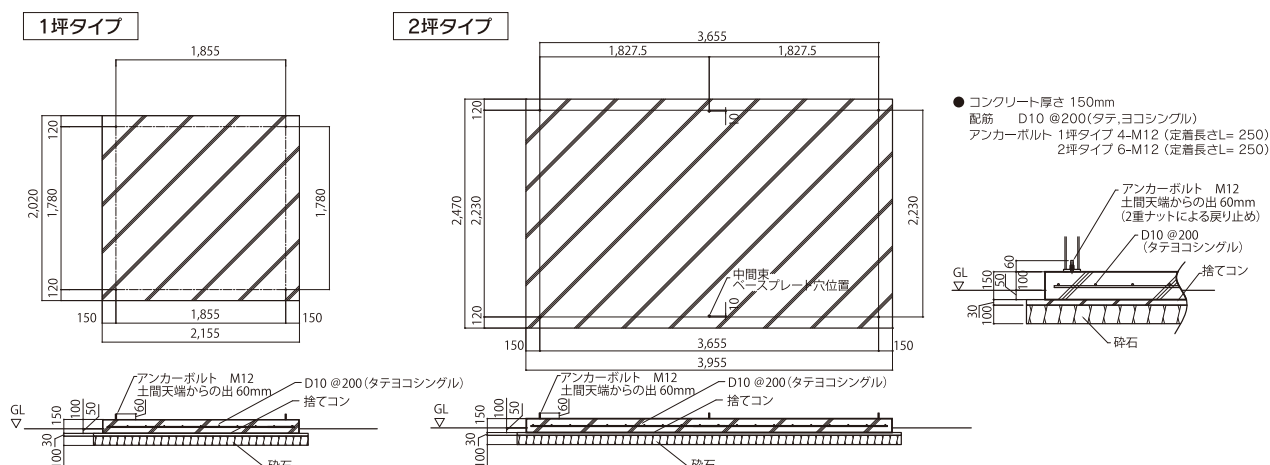
- 1 車載クレーン付トラックを使用する際は進入・横づけ出来る場合に限りま。それ以外はミニラフターやフォークリフトが必要となります。
- 2 設置場所の不陸調整(レベリング)を行う必要があります。
※レベリングが出来ていないとドアの開閉に不具合が生じる場合があります。
- 3 オプションの電動ベンチレータを取り付ける際は現場での電気工事が必要となります。
- 4 基礎については当社のアンカープランに基づき設計願います。

基礎図・アンカープラン(参考) ※ 設計地耐力 50kN/m² で検討

① 独立基礎アンカープラン



② べた基礎アンカープラン



建築確認申請を取得する際の注意点

※下記の場合は建築確認申請が必要となります。

- 1 当該敷地に対し、新築の場合
- 2 準防火地域内に設置する場合
- 3 当該敷地に対し、増築・改築の合計が10m²を超える場合

- 1 本商品は構造計算書をお出しすることが出来ません。必要に応じ確認申請機関と事前協議を行っていただき、構造計算書が不要である事をご確認ください。
※当社が行った実験データに基づいた構造検討書を提供することは出来ます。
- 2 防火地域においてはシャッター仕様は設置出来ませんが、2坪タイプ親子ドア仕様及び1坪タイプは設置出来る場合があります。事前に確認検査機関とご協議ください。

株式会社システムハウスR&C

〒108-0073 東京都港区三田3-11-24 (国際興業三田第二ビル7F) /

☎ 0120-16-9667 / mail: sh-info-access@sh-rc.co.jp